

5 水道用水供給事業の業務状況

(1) 事業の概要

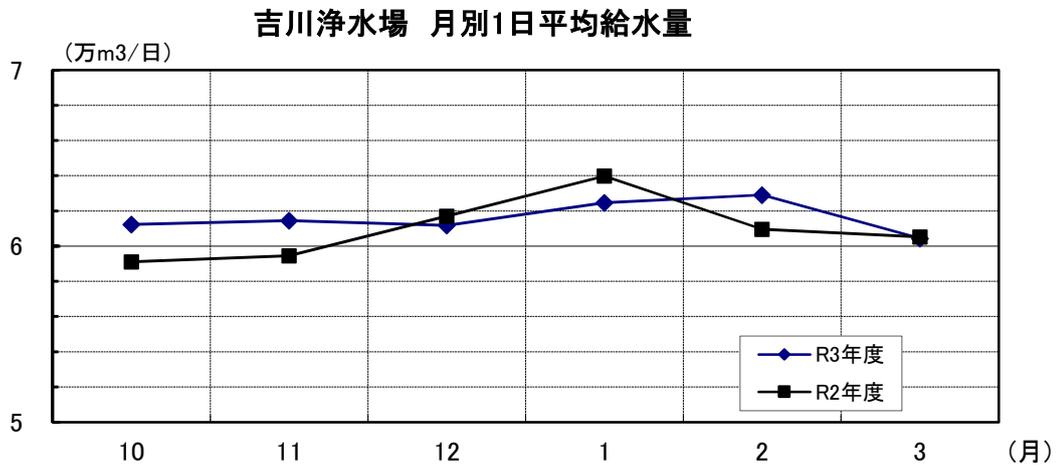
各市町が行っている水道事業への供給事業として、水道水の広域的、安定的な供給を行うため、湖南水道用水供給事業を行っています。

水道施設名	給水開始	給水先	給水人口
吉川浄水場 給水能力 81,100 m ³ /日	昭和 53 年 8 月	近江八幡市、草津市、 守山市、栗東市、 甲賀市、野洲市、 湖南市、東近江市、 日野町、竜王町	698,354 人 (R4.3.31 現在)
馬淵浄水場 給水能力 82,700 m ³ /日	昭和 54 年 11 月		
水口浄水場 給水能力 35,000 m ³ /日	昭和 59 年 6 月		

○給水状況

①吉川浄水場

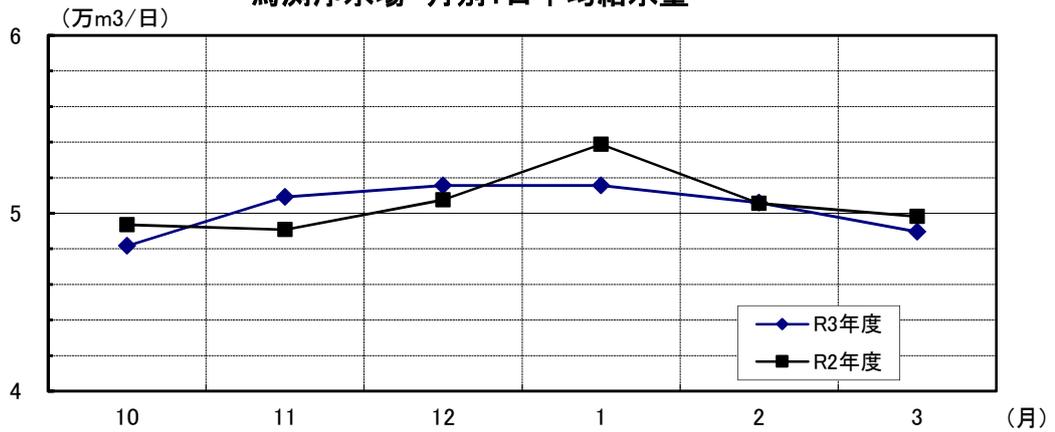
令和3年度下半期の給水状況は、1日平均給水量61,586 m³となっています。
1日平均給水量を前年度同期と比較すると、625 m³ (1.0%) 増加しました。



②馬淵浄水場

令和3年度下半期の給水状況は、1日平均給水量50,283 m³となっています。
1日平均給水量を前年度同期と比較すると、298 m³ (0.6%) 減少しました。

馬淵浄水場 月別1日平均給水量

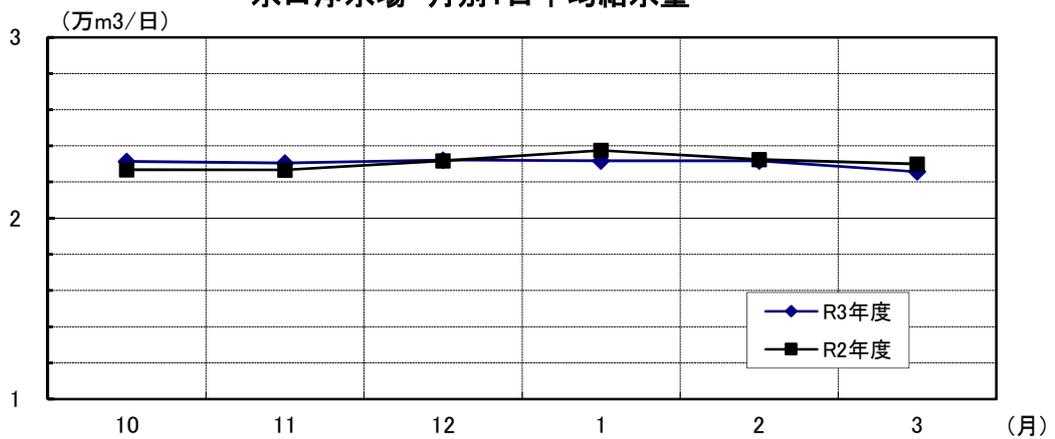


③水口浄水場

令和3年度下半期の給水状況は、1日平均給水量 23,052 m³となっています。

1日平均給水量を前年度同期と比較すると、32 m³ (0.1%) 減少しました。

水口浄水場 月別1日平均給水量



○建設改良事業の状況

①吉川浄水場

令和3年度下半期は、吉川浄水場耐震対策建設工事等を上半期に引き続き実施しました。

②馬淵浄水場

令和3年度下半期は、馬淵浄水場1系沈殿池機械設備更新工事等を実施しました。

③水口浄水場

令和3年度下半期は、水口浄水場排水処理機械設備更新工事等を実施しました。

(2) 経理の状況

○予算の補正の状況

令和4年2月定例会議において、事業収益については消費税還付額の減額等により190,843千円の減額補正を、事業費用については業務費の減少等により157,389千円の減額補正を行いました。また、企業債等の減少に伴い資本的収入を897,088千円減額補正し、工事費の減少等に伴い資本的支出も593,125千円減額補正しました。

○令和3年度予算の執行状況

令和3年4月1日から令和4年3月31日までの予算の執行状況は、次のとおりです。

●収益的収入および支出

(単位 千円)

科 目	当初予算額	前年度からの繰越 (財源充当)額	補正予算額	予算現額 (A)	執行額 (B)	(B)/(A) %
水道用水供給事業収益	5,334,200	19,212	△ 190,843	5,162,569	5,146,048	99.7
営 業 収 益	4,528,877	—	27,856	4,556,733	4,559,327	100.1
営 業 外 収 益	805,323	19,212	△ 218,699	605,836	586,721	96.8
水道用水供給事業費用	4,238,900	19,212	△ 157,389	4,100,723	4,040,634	98.5
営 業 費 用	4,046,104	—	△ 141,424	3,904,680	3,860,070	98.9
営 業 外 費 用	192,796	19,212	△ 15,965	196,043	180,564	92.1

●資本的収入および支出

(単位 千円)

科 目	当初予算額	前年度からの繰越 (財源充当)額	補正予算額	予算現額 (A)	執行額 (B)	(B)/(A) %
資 本 的 収 入	3,618,500	88,142	△ 897,088	2,809,554	1,876,985	66.8
企 業 債	3,317,000	—	△ 897,900	2,419,100	1,662,100	68.7
補 助 金	70,200	67,634	—	137,834	67,634	49.1
出 資 金	231,300	20,508	△ 17,224	234,584	142,851	60.9
諸 収 入	—	—	18,036	18,036	4,400	24.4
資 本 的 支 出	8,981,000	636,204	△ 593,125	9,024,079	6,475,879	71.8
建 設 改 良 費	8,374,820	636,204	△ 590,427	8,420,597	5,872,418	69.7
企 業 債 償 還 金	579,955	—	—	579,955	579,953	100.0
固 定 資 産 購 入 費	26,225	—	△ 12,684	13,541	13,523	99.9
補 助 金 返 還 金	—	—	9,986	9,986	9,985	100.0

(注) 1 補正予算額は、令和4年2月定例会議における補正予算額です。

2 資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額は、過年度分損益勘定留保資金等で補填しました。

○決算の状況

①損益収支

事業収益は、給水収益の減少等により、対前年度比3.4%減少の4,501,975千円となりました。一方、事業費用は、受託工事費等の増加等により、対前年度比1.1%増加の3,919,267千円となりました。この結果、純利益は前年度より201,024千円減少し、582,708千円となりました。

●比較損益計算書

(単位 千円)

科 目	令和3年度 決算額 (A)	令和2年度 決算額 (B)	比 較 増 減		
			(A)－(B)	(A)/(B) %	
水道用水供給事業収益	4,501,975	4,660,334	△	158,359	96.6
営 業 収 益	4,144,843	4,356,197	△	211,354	95.1
営 業 外 収 益	357,132	304,137		52,995	117.4
水道用水供給事業費用	3,919,267	3,876,602		42,665	101.1
営 業 費 用	3,744,447	3,727,106		17,341	100.5
営 業 外 費 用	174,820	149,496		25,324	116.9
当 年 度 純 利 益	582,708	783,732	△	201,024	74.4

②財務状況

令和3年度末の総資産は、前年度より1,457,304千円(2.6%)増加して56,662,731千円、これに対して、負債は731,745千円(4.9%)増加して15,602,652千円となり、資本は725,559千円(1.8%)増加して41,060,079千円となりました。

●比較貸借対照表

(単位 千円)

資 産 の 部				負 債 お よ び 資 本 の 部			
科 目	令和3年度 決 算 額	令和2年度 決 算 額	比較増減	科 目	令和3年度 決 算 額	令和2年度 決 算 額	比較増減
固定資産	45,597,278	42,256,975	3,340,303	固定負債	9,234,732	8,300,326	934,406
流動資産	11,065,453	12,948,452	△1,882,999	流動負債	1,917,381	1,929,366	△ 11,985
				繰延収益	4,450,539	4,641,215	△ 190,676
				負債合計	15,602,652	14,870,907	731,745
				資本金	33,916,297	33,073,823	842,474
				剰余金	7,143,782	7,260,697	△ 116,915
				資本合計	41,060,079	40,334,520	725,559
合 計	56,662,731	55,205,427	1,457,304	合 計	56,662,731	55,205,427	1,457,304

③企業債の状況

令和4年3月31日現在の企業債の現在高は8,501,570千円です。

(3) 令和4年度の事業および予算の概要

清浄な水道水の供給により公衆衛生の向上と生活環境の改善に寄与するため、本年度は8市2町に1日平均131,054 m³の水道用水を供給する予定としています。

本年度については、吉川浄水場耐震対策工事を引き続き実施するとともに、施設の老朽化等に対処するため馬淵浄水場水質計器更新工事や水口浄水場沈殿池汚泥掻き機更新設計業務委託等を実施することとしています。

○令和4年度当初予算の概要

●収益的収入および支出

(単位 千円)

款	項	金額
水道用水供給事業収益		5,220,000
	営業収益	4,563,860
	営業外収益	656,140
水道用水供給事業費用		4,181,600
	営業費用	4,028,341
	営業外費用	153,259

●資本的収入および支出

(単位 千円)

款	項	金額
資本的収入		2,369,600
	企業債	2,176,000
	補助金	96,833
	出資金	96,767
資本的支出		7,702,100
	建設改良費	7,052,956
	企業債償還金	604,262
	固定資産購入費	44,882

(注) 資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額は、過年度分損益勘定留保資金等で補填します。